二次選抜生の主な受賞歴

- ●ISEF 機械工学:静的·動的部門 優秀賞1等、特別賞
- ●文部科学大臣表彰
- ●JSEC 科学技術政策担当大臣賞、敢闘賞、入賞
- ●高校生理科研究発表会 千葉県高等学校PTA連合会長賞、奨励賞
- ●JST全国受講生研究発表会 受講生投票賞
- ●サイエンスキャッスル 慶応義塾大学薬学部賞、アステラス製薬賞

二次選抜生が発表した論文

- •IOP Conference Series: Earth and Environmental Science
- ●国際園芸学会誌「Acta Horticulturae」
- ●アジア・アセアン教育研究センタープロシーディング論文

二次選抜生が参加した学会・発表会等

- ●高校生理科研究発表会
- ●国際会議JpGU2022
- ●国際研究発表会
- ●サイエンスキャッスル
- The 6th ISSLD
- ●JST全国受講生研究発表会
- •JSEC2022,2024
- ●東京農工大学主催研究発表会
- ●日本基礎心理学会
- ●日本循環器学会関東甲信越地方会
- ●第104回日本化学会春季年会
- ●情報処理学会第86回全国大会



*令和2年度から5年度に実施したASCENTプログラムでの成果です

▼プログラム修了生について

※実施状況により内容等は変更の可能性があります

先端基礎コース 修了生について

①基礎(必修) ②基礎(選択) ③選択 全ての講座を80%以上参加した受講生は修了となります。修了生には修了証を授与いたします。

- ※選択講座は受講する講座によってコマ数が異なり ます。
- ※出欠の取り方は各講座によって異なりますので担 当講師の指示に従ってください。

先進科学研究コース 修了生について

自ら設定した課題研究に配属先の研究室で取り組み、成果をまとめ(ポスター等)、 発表を行った受講生は修了となります。 修了生には修了証を授与いたします。

※発表の機会としては、高校生理科研究発表会や 国際研究発表会(英語で発表)などがあります。



修了証(見本)



※各講座の内容は変更になる可能性もございます。最新の情報は千葉大学STELLAプログラムHPでご確認ください。



お問合せ

千葉大学STELLAプログラム

次世代才能支援室

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 電話 043-290-2584 Mail gsc-ap@chiba-u.jp



http://ngas.e.chiba-u.jp/ STELLA/index.html

千葉大学STELLAプログラム (JST次世代科学技術チャレンジプログラム)



未来の世界を創造する研究人財養成

ASCENT-6E

Six Evolutions - Encourage, Enrich, Endeavor, Educe, Embody, Expand





課題研究講座

データサイエンスの技術を活かし、 デザインの視点を持って探求する











ASCENT-6Eで世界に羽ばたこう!

千葉大学では未来の世界を創造する研究人財の養成を進めています。

科学技術の基礎力に加えデータサイエンスの素養やデザイン思考を身に付け、

大学の環境を活かして研究を行うASCENT-6Eを開始しました。

研究への情熱にあふれた発想豊かな高校生の皆さん、

研究者として世界に羽ばたきましょう。





先端基礎コース 40名



科学実験講座

9月~12月

基礎必修講座

研究に携わる基本的な教養を学び、 課題研究のベースとなる知識やスキル の習得を目指します!

- ●科学哲学
- ●研究倫理
- ●データサイエンス ・プログラミング
- ●社会デザイン
- ●ディベート
- ●論理分析学
- ●研究基礎(大学院授業)
- ●英会話
- ●チームメイキング





選択•科学実験講座

選択講座

基礎必須講座の受講後にさらに 学びたい講座を選んで受講します。

①データサイエンス

- ・プログラミング
- ②社会デザイン ③ディベート・交渉学
- 4)論理分析学
- ⑤アントレプレナー講座



全7講座のうち好きな2講座を選択

して受講することができます。









選抜の方式

飛び選抜

一次選抜诵過時

早期選抜

9月~2月 先端基礎コース中

基礎コース選抜

3月~4月

先端基礎コース修了後

選抜の手順

指導者の支援を受けながら EYeL!なども活用し研究計画を立案



専門家の審査

提案内容に応じた研究者による審査



先端基礎コースでの学習態度・ 状況を含め評価し、選抜

課題研究

設定した研究課題に適した研究室に 配属になり研究を行います。教員、大学 院生などが指導に当たり、自主的な研究 活動をサポートします。





海外連携研究交流

海外の生徒との交流会に参加し、国際 連携研究等を目指します。





成果発表

課題研究終了後、国際研究発表会、 高校生理科研究発表会、JSECさらには 研究学会等で成果を発表します。





海外連携大学派遣

研究成果が出ている数名を選抜し、 海外連携大学の研究室で研究します。



